

学部：看護学部
学科：看護学科
役職：講師
氏名：木部和枝



最終学歴：高崎健康福祉大学大学院保健医療学研究科看護学専攻修士課程卒業

学位：修士（看護学）

免許：看護師、助産師

所属学会等：日本看護管理学会、日本クリニカルパス学会

主な職歴：昭和 61 年 4 月～平成 25 年 3 月公立藤岡総合病院（看護師・助産師）
平成 25 年 4 月～平成 30 年 3 月公立藤岡総合病院（教育担当看護師長）
平成 30 年 4 月～令和 6 年 3 月公立藤岡総合病院（看護師長）
令和 6 年 4 月～現職

専門領域：看護管理

研究領域：中堅看護師のキャリア形成への支援

担当授業科目：

看護管理学方法論：（4 年前期、科目責任者）
看護管理学概論：（3 年後期、科目責任者）
チーム医療論（3 年後期、科目責任者）
リスクマネジメント論：（2 年前期、科目責任者）
診療関連技術（2 年前期、科目分担者）
看護共通技術（1 年前期、科目分担者）
ヘルスアセスメント（1 年後期、科目分担者）
生活行動支援技術（1 年後期、科目分担者）
看護管理実習：（4 年前期、科目責任者）
統合実習（管理）：（4 年前期、科目責任者、旧カリ）
受け持ち看護実習（2 年後期、科目分担者）
看護体験実習（1 年後期、科目分担者）
看護研究（4 年通年、科目分担者、新カリ・旧カリ）

主な論文・著作：（著者、責任著者）

1. 生井恵理、木部和枝、原澤優子、中村道子：帝王切開クリニカルパスを使用した COVID-19 産婦への関わり、群馬クリニカルパス研究会抄録、2023.
2. 木部和枝、池田優子：キャリア中期の危機の段階にある看護師の自己評価と影響する要因、第 22 回日本看護管理学会学術集会、2018.
3. 木部和枝、池田優子：キャリア中期の危機の段階にある看護師の自己評価と職業的アイデンティティとの関連性、2018.（修士論文）
4. 池田優子、真下孝江、木部和枝、どうしたら管理者もスタッフも気持ちよく働けるのか 高崎健康福祉大学看護管理者研修会第 4 回こうすれば人財が育つ、p83、月刊ナースマネージャー Vol.22 No7、2022